

小数のかけ算


小数のわり算

<はじめに>

先週の練習問題1問目の答えが間違っていました。正しくは $180 \times 1.6 = 288$ です。

ごめんなさい。

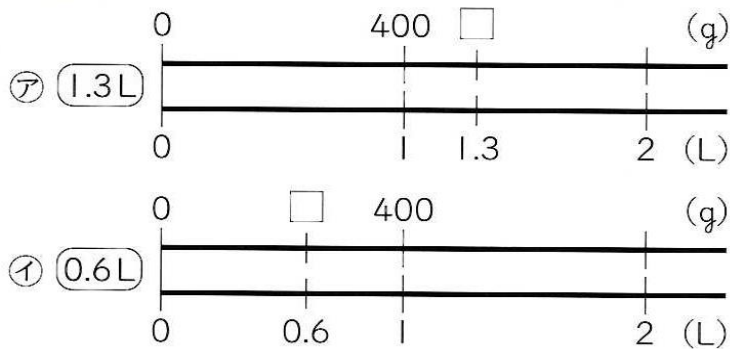
<学習の進め方>

- ・先週と同じように、左のページにプリントをはり、右に筆算や練習問題を解きましょう。学校が始まったら、考え方や細かい所の説明をするので必ずはっておくこと!!
- ・今週は、先週よりも穴うめが多いです。_____ ←こういうところは、自分で考えて数や言葉を入れてみましょう。答えはすべて最後のページにのっています。
(今回はまちがってないはず…!!)
- ・よゆうがある人、もっと問題を解きたい人は、教科書の  問題の横に書いてある「ほじゅうの問題」に取り組んでみてください。ほじゅうの問題の答えは教科書の後ろの方にのっています。

④ 1より小さい数をかけると答えはどうなるか、考えよう。

◎ 1Lの重さが400gの土があります。この土 1.3L、0.6Lの重さはそれぞれ何gでしょう。

① 次の数直線を見て、気づくことを書こう。



※□の位置に注目してみよう。

② それぞれ式を立て、答えを出してみよう。

式：

答え _____

式：

答え _____

⑤ 1より小さい数を書けると、「積_____かけられる数」になる。

↑当てはまる不等号を書こう。

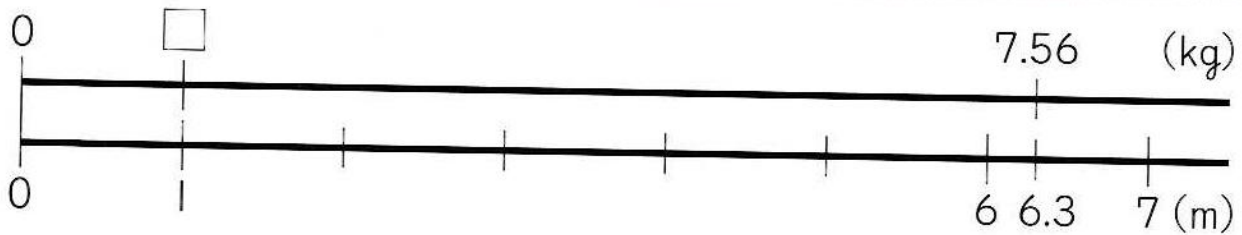
⑥ p47の△・△をノートに解こう。

※△は計算しなくてもわかるね。

④ 小数÷小数の計算の仕方を考えよう。

◎6.3mの重さが7.56 kgの鉄のぼうがあります。この鉄のぼう 1mの重さは何kgですか。

①数直線をもとに式を立ててみよう。



式： $\square \times \underline{\hspace{2cm}} = \underline{\hspace{2cm}}$ (\square の○倍が7.56 kgになるって式を立てるといいよ)

$\square = \underline{\hspace{2cm}} \div \underline{\hspace{2cm}}$

②計算してみよう

かけられる数とかける数に同じ数をかけて整数のわり算にすればいいから、両方を100倍して $756 \div 630$ にして計算することもできる。

でも、よく思い出してほしい。小数÷整数の学習は4年生でしているよね。(教科書 p52 を見てください) わる数の6.3を整数にすればみんなは計算できるから、

$$7.56 \div 6.3 = (7.56 \times 10) \div (6.3 \times 10)$$

$$= 75.6 \div 63$$

$$= \underline{\hspace{2cm}} \quad \text{答え} \underline{\hspace{2cm}}$$

↑ノートに計算して、入れてみよう。答えは最後のプリントにあるよ。

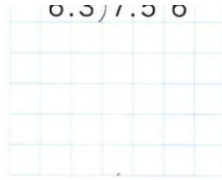
⑤ 小数÷小数の計算では、 を整数にすれば計算することができる。

その時、わられる数にも同じ数だけかけるようにすることを忘れない。

当てはまる言葉を書こう。

④ 小数÷小数を筆算で計算してみよう。

◎説明を見ながら $7.56 \div 6.3$ を筆算で計算してみましょう。



小数でわる筆算のしかた

- ① わる数の小数点を右にうつして、整数に
なおす。
- ② わられる数の小数点も、わる数の小数点を
うつしたけたの数だけ右にうつす。
- ③ わる数が整数のときと同じように計算し、
右にうつしたわられる数の小数点に
そろえて、商の小数点をうつ。

$$\begin{array}{r} 1.2 \\ 6.3 \overline{) 7.5.6} \\ \underline{6.3} \\ 1.26 \\ \underline{1.26} \\ 0 \end{array}$$

わる数が小数のときも、整数のときと同じように計算できるね。

小数点を右に1つずらすのは10倍することと同じだね。2つずらす場合は100倍と同じ！

⑤ 小数÷小数の筆算では、わる数を整数にするために、小数点を右にずらす。
 わる数と同じだけ、_____の小数点も右にずらす。
 商の小数点は、_____のずらした小数点の位置に合わせて打つ。

↑
当てはまる言葉を書こう。

⑥ p58 の 2 と 3 をノートに解こう。

④一の位でわり切れない時の筆算の方法を知ろう。

◎次の筆算は今までとどこがちがうか考えましょう

(1) $2.34 \div 3.9$

$$\begin{array}{r} 0.6 \\ 3.9 \overline{) 2.34} \\ \underline{234} \\ 0 \end{array}$$

(2) $1.8 \div 2.4$

$$\begin{array}{r} 0.75 \\ 2.4 \overline{) 1.80} \\ \underline{168} \\ 120 \\ \underline{120} \\ 0 \end{array}$$

(3) $8 \div 2.5$

$$\begin{array}{r} 3.2 \\ 2.5 \overline{) 8.0} \\ \underline{75} \\ 50 \\ \underline{50} \\ 0 \end{array}$$

これまでは一の位までで終わっていたけれど…

どれも、わり切れるまでわり進んでいるね。整数÷整数の時もそうだったけれど、わり進む時に気を付けなければいけないことは何だろう。下を書いてみよう。

⑤わり切れるまでわり進む時は、わる数の位にそろえて、商に_____を忘れずに打ってから進んでいく。進むときには、わられる数の右がわに0をつけて計算していく。

当てはまる言葉を書こう。

⑥p58の $\triangle 4$ をノートに解こう。

<答え>

「小数のかけ算⑤」気付くこと…「0.6Lの方は積(答え)が元の400gより小さくなっている」

$$\text{式： } 400 \times 1.3 = 520 \quad \text{答え } 520 \text{ g}$$

$$\text{式： } 400 \times 0.6 = 240 \quad \text{答え } 240 \text{ g}$$

㊤ 積 < かけられる数

6 アとエ

7 ①5.81 ②11.72 ③0.54 ④0.006 ⑤0.4 ⑥0.5

「小数のわり算①」 $3000 \div 25 = \underline{\quad 120 \quad}$

㊤ わられる数とわる数に同じ数をかけて

$$1 \quad \text{式： } 270 \div 1.5 = 180 \quad \text{答え } 180 \text{ g}$$

「小数のわり算②」 式： $\square \times \underline{\quad 6.3 \quad} = \underline{\quad 7.56 \quad}$

$$\square = \underline{\quad 7.56 \quad} \div \underline{\quad 6.3 \quad}$$

$$75.6 \div 63 = \underline{\quad 1.2 \quad} \quad \text{答え } \underline{\quad 1.2 \text{ kg} \quad}$$

㊤ わる数

「小数のわり算③」 ㊤ わられる数 わられる数

2 ①3.4 ②3.4 ③3.4

※どれも $221 \div 65$ のわられる数とわる数を同じ数でかけたりわったりしているから同じ答えになる

3 ①1.4 ②3.2 ③4.5 ④1.2 ⑤1.5 ⑥8 ⑦6 ⑧41 ⑨30

「小数のわり算④」気を付けること…わられる数に位をそろえて商に小数点を打つ

わられる数に0をつけて、進んでいく …など

㊤ 小数点

4 ①0.6 ②0.7 ③0.84 ④0.325 ⑤2.5 ⑥7.5